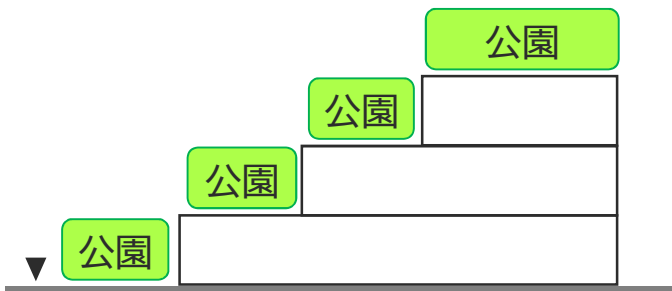


○建物の形状の参考資料

A：階段状



【メリット】

- ・階段状のため地上の公園から連続性があり、それぞれの屋上公園に**徒歩等で移動しやすい**。
- ・公園と複合施設を**一体的に活用**できる（例：1階の屋上公園と、複合施設の2階部分を一体として使う、など）。

【デメリット】

- ・公園がそれぞれの階の屋上に分かれてしまう。

B：通常の四角い建物



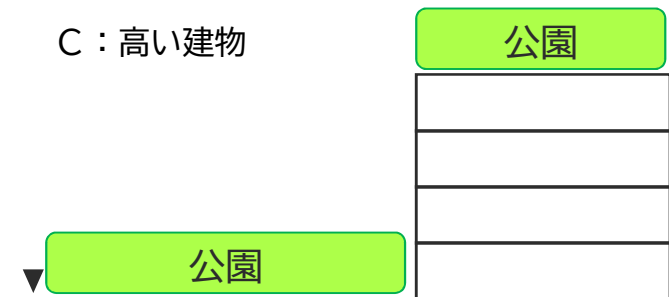
【メリット】

- ・屋上公園が一つになるため、**広い面積を確保**できる。

【デメリット】

- ・屋上公園までの**移動方法の確保が課題**となる。

C：高い建物



【メリット】

- ・地上の公園の面積を**広く確保**できる。

【デメリット】

- ・屋上公園までの徒歩等での**移動がしにくい**。
- ・1階当たりの面積が狭くなるため、1フロアで**広い部屋を確保できない**可能性がある。
- ・左の図よりも更に高くする場合、都市公園部分の高層化は難しいため、**東北コミセン側に整備**することとなる。

D：低い建物



【メリット】

- ・1階当たりの面積を広くできるため、**広い部屋を確保**できる。
- ・屋上公園への**移動がしやすい**。

【デメリット】

- ・地上の公園が**狭くなる**。
- ・広い建物にするためには、施設を三軒屋公園側に整備することとなり、**屋上を公園にする**必要がある。
- ・左の図よりも更に低くする場合、地下を活用することとなるため、地上に整備するよりも**費用が高額**となる。

E：小さい建物

【メリット】

- ・規模を小さくすることで、**事業費を抑える**ことができる。

【デメリット】

- ・現在想定している**機能・面積を減らす**必要が生じる。

F：大きい建物

【メリット】

- ・必要な**機能・面積を確保**できる。

【デメリット】

- ・規模が大きくなることにより、**事業費が大きくなる**。

※なお、上のA～Fの図は、施設の形状を分かりやすいように図示したものであり、複合施設の階数・大きさ・公園の配置などは決まっているものではありません。